



たからづか国際・文化

News Letter

Vol.182

2025.7・8
(隔月発行)



「パステル・水彩画」と「絲・布」展11

RUIRUI 17展



ネパール教育開発機構の展示



令和7年度TIFA定時総会アトラクション
スティールパン演奏(安里 圭一郎氏、春奈氏)

- 目次
- 2. 英語サロン / オックスブリッジ
 - 3. 懐かしの名画劇場 (カルメン故郷に帰る)
 - 3. 彼岸の日にご先祖様へ感謝を
 - 4. 2025年度「国際交流協会助成金」申請のご案内
 - 4. 2024年度「国際交流協会助成金」交付の報告
 - 5. わが街によろこそ(ロバヨ バレリアさん)
 - 6. ギャラリー訪問(RUI RUI 17展)
 - 6. ギャラリー抽選会のお知らせ
 - 6. 国際文化センター臨時休館のお知らせ(8月)

〈発行〉

宝塚市立国際・文化センター指定管理者
特定非営利活動法人
宝塚市国際交流協会

Takarazuka International Friendship Association: TIFA

〈住所〉〒665-0011 宝塚市南口2丁目14-1-3 サンピオラ1番館3F
〈電話〉(0797)76-5917 〈FAX〉(0797)76-5918
〈URL〉<https://www.tifa.be>
〈E-mail〉tifa@jttk.zaq.ne.jp



英語サロン ネイティブスピーカーと英語でおしゃべり

英語を母語とする講師を中心に、参加者が英語で自由に話し合う楽しいおしゃべりの会に参加してみませんか。

日時 8月9日(土) 14:00~16:00 **場所** 宝塚市立国際・文化センター

参加費 当会員 500円 非会員 1,000円 **定員** 先着20名

講師 Daniela Florentina Mageanu(ニュージーランド育ち)

申込み (特)宝塚市国際交流協会 事務局TEL 0797-76-5917
(水曜日を除く 10:00~18:00)

※申込後、キャンセルされる場合は必ず連絡をお願いします。



オックスブリッジ交流2025のお知らせ

イギリスのオックスフォード大学とケンブリッジ大学の学生組織 Oxbridge Summer Camps Abroad (OSCA) が兵庫県国際交流協会と行っている「オックスブリッジ サマーキャンプ2025」に当協会も派遣学生受け入れ団体として参加します。派遣学生のルイーズハーヴィーさん(ケンブリッジ大学)を囲んだイベントを行います。奮ってご参加下さい。

7月24日(木)「ルイーズと英語で遊ぼう!」

時間 13:30~15:00 **場所** 宝塚市立国際・文化センター

参加対象 宝塚市に在住の小学3年生~6年生 **定員** 15名 **参加費** 無料

7月25日(金)交流会

時間 13:30~15:00 **場所** 宝塚市立国際・文化センター

定員 20名 **参加費** 無料

7月26日(土)「イギリス料理を楽しもう!」

時間 10:00~14:00 **場所** ピピアめふ4F キッチンスタジオ

参加対象 市民 **定員** 25名 **参加費** 1,500円

持ち物 エプロン、布巾、筆記用具

申込締め切り日 7月19日(土)(キャンセルは7月19日(土)まで)

懐かしの名画劇場「カルメン故郷に帰る」

東京でストリッパーをしているリリィ・カルメンことおきんが、仲間を連れて故郷の村へ錦を飾りに帰ってきた。のどかな田舎の景色に似合わぬ派手な姿や立ち振る舞いに、村の人々は戸惑いを隠せない。しかし、自分たちは芸術家であると信じて疑わない彼女たちは、やがて村でストリップ公演を敢行することに・・・?!

1951年制作。監督 木下恵介と主演 高峰秀子の初コンビの映画。

日時 8月22日(金) 12:45開場 **上映** 13:00~

場所 宝塚市立国際・文化センター(小ホール)

上映映画 「カルメン故郷に帰る」1951年 日本映画 86分 **参加費** 無料 **定員** 40名

申込み 8月16日(土)10時より受付

(特)宝塚市国際交流協会 事務局 TEL 0797-76-5917(水曜日を除く 10:00~18:00)

宝塚市に住んでいる外国人がおすすめするスポット

彼岸の日にご先祖様へ感謝を!

日本は四季が美しく、各季節にそれぞれの植物が咲きます。中でも特に人の一生につながる彼岸花があります。秋になると田んぼの畔に生えている彼岸花は、毒のある植物として知られて、日本人は子どもの頃から「家に持ち帰ると火事になる」などの言い伝えがあって、近寄らないようにしています。しかし、この彼岸花はかなり身近にあり、宝塚市内にもあちこちで咲いているので、もし見つけたら花の様子を見て楽しんでみませんか?

きれいに赤く咲いている彼岸花は、JR宝塚駅の踏み切りだったり、宝塚警察署の近くだったり、西谷方面の農園でも見られるようです。

ところで、彼岸花の「彼岸」は仏教の考えで先祖様がいる世界を指し、宝塚市にある清荒神清澄寺は毎年の行事で九月に秋季彼岸会を行います。この期間にお参りするとご先祖様に近づき感謝の気持ちを表しながら、大切な人が身近に感じられるかもしれません。もし機会があれば彼岸花探しをしてみてくださいね!

Recommended Spots by Foreign Residents Living in Takarazuka

On the Day of Higan, be Thankful to Our Ancestors.

Japan has four distinct seasons, and various plants bloom in each season. Among them, there is the Higanbana (Lycoris radiata) flower which is closely tied to Japanese. In the autumn, Higanbana flowers grow along the edges of rice paddies, and are known as a poisonous plant that has been avoided since childhood with superstitious sayings such as "bringing it home will cause a fire". However, this flower can be found quite easily, and there are several places in Takarazuka city where it blooms. Why not try observing the Higanbana flowers that you occasionally come across?

You can see the beautiful, bright red Higanbana flowers near the JR Takarazuka Station crossing or near the Takarazuka Police Station. In the Nishitani area, they can also be seen in the nearby farms. By the way, the "Higan" in Higanbana refers to the world where ancestors live according to Buddhist teachings, and the Kiyoshikōjin Seichō-ji Temple in Takarazuka city holds an autumn Higan festival every September. If you visit during this period and offer your thanks to your ancestors, you may feel closer to your loved ones. If you have the opportunity, searching for Higanbana flowers might be a fresh experience.

现居宝塚的外国人景点推荐

在彼岸日向祖先献上感谢之情

四季分明的日本有不同植物的生长季节。当中有种特别的彼岸花，与人的一生有密不可分的关系。彼岸花在秋天时生长在田边河畔，以有毒植物著称，日本人自幼就听说「把彼岸花带回家会闹火灾」的传闻因此敬而远之。然而，这种花其实离我们很近，在宝塚市内也有不少彼岸花开处，偶尔发现的话不妨试着观察看看它们的模样。鲜红地绽放着的彼岸花可以在JR宝塚站平交道或是宝塚警察署附近看到，往西谷方向的农园似乎也有它的身影。另外，彼岸花的「彼岸」二字在佛教观点中代表祖先们所在的世界，宝塚市清荒神清澄寺在每年例行活动中也会举办九月秋季彼岸会，在这期间参拜的话除了是向祖先献上感谢之意，或许还能从中感受重要的祖先在身旁守候

Những địa điểm được người nước ngoài sinh sống tại Takarazuka đề xuất và giới thiệu.

Gửi lời biết ơn tổ tiên của chúng ta vào ngày lễ Higan.

hạt Bản có bốn mùa rõ rệt, và các loài thực vật khác nhau nở hoa vào mỗi mùa. Trong số đó, có loài hoa Higanbana (Lycoris radiata) là loài hoa có mối liên hệ chặt chẽ với mỗi người. Vào mùa thu, hoa Higanbana nở dọc theo mép cánh đồng lúa và được biết đến như một loại cây có độc tố, nên từ thời thơ ấu, người ta tránh xa và có những lời đồn tin như "mang về nhà sẽ gây cháy nhà". Tuy nhiên, loài hoa này có thể dễ dàng tìm thấy hoa nở ở một số nơi tại thành phố Takarazuka. Hãy thử một lần quan sát và tận hưởng niềm vui cùng những bông hoa Higanbana mà bạn gặp nhé!

Bạn có thể thấy những bông hoa Higanbana đỏ rực rỡ, tươi sáng gần đoạn chắn tàu JR Takarazuka hoặc gần Trạm Cảnh sát Takarazuka. Tại khu vực Nishitani, bạn cũng có thể thấy chúng ở các trang trại gần đó. Ngoài ra "Higan" trong Higanbana là từ ám chỉ thế giới mà tổ tiên sinh sống theo lời dạy Phật giáo, và Đền Kiyoshikōjin Seichō-ji ở thành phố Takarazuka sẽ tổ chức lễ hội Higan mùa thu hàng năm vào tháng Chín. Nếu bạn thăm viếng đến trong khoảng thời gian này và bày tỏ lòng biết ơn đối với tổ tiên của bạn, bạn có thể sẽ cảm nhận được sự gắn gũi, chia sẻ hơn trong mối quan hệ đối với những người thân yêu quanh mình. Nếu có cơ hội, hãy thử tìm kiếm và chúc bạn có những trải nghiệm mới mẻ, tuyệt vời cùng những bông hoa Higanbana xinh đẹp nhé!



2025年度「国際交流協会助成金」申請のご案内

宝塚市内を中心に活動拠点があり、政治宗教活動を主な目的としない非営利の法人、団体、グループまたは個人を対象に助成をします。

◆対象となる事業

- ・国際協力・支援事業
- ・国際交流事業

◆対象事業の実施時期

2025年4月から2026年3月までの間に実施される事業

◆助成対象経費

事業(50万円以下の事業)に必要な経費。

但し、通常の事務的経費及び渡航費・宿泊費・交通費(含タクシー)・運賃・食費などは対象経費に入りません。

◆助成金額

1件につき、助成対象経費総額の2分の1以下で、5万円を限度とします。

◆受付期間

2025年7月1日(火) ～ 8月31日(日) 当協会必着

◆審査・選考・結果通知

協会審査委員会で審査・選考を行い、理事会の審議を経て決定されます。

結果は10月中に通知します。

◆事業完了報告書

助成金交付を受けた場合は、事業終了後30日以内に事業完了報告書(領収書添付)を提出して下さい。

◆申請書の請求及び問い合わせ先:

(特)宝塚市国際交流協会 事務局

Tel:0797-76-5917 Fax:0797-76-5918 (水曜日を除く10:00~18:00)

<2024年度「国際交流協会助成金」の事業報告>

2024年度に交付された助成金の利用状況を報告します。(総額 100,000円)

被交付団体	対象事業内容
フィリピンAKAYプロジェクトをともに創る会	マニラ郊外のABAKADAの母親・青年たちの生計自立支援事業(縫製事業に必要な経費を支援)
学生団体 同志社SALT	京都から兵庫県まで自転車で移動し、フィリピン女性が制作した刺繍商品を販売し収益を届ける。

わが街によろこぞ！ (ロバヨ バレリアさん)

日本に来て成長した私

Robayo Valeria ロバヨ バレリア (コロンビア)



私のなまえは、バレリアです。チリから3月に留学生として来ました。高校2年生です。今から、日本で私が経験したことについてお話ししたいと思います。それは、最初は簡単ではありませんでした。文化のちがいがたくさんあったなかで、私の最大の不安は日本語を話せないことでした。しかし、話すだけでなくコミュニケーションの方法が、たくさんあることに気づきました。いぜん私は見えていなかった小さなことに気づくことを学びました。たとえば、人々がそのままで行、ちいさなジェスチャーや、音楽を大きなおとでながさないこと、エスカレーターのかたほうのかいだんを上がること、電車のれつにならぶときはおりる人を優先すること、家族での食事のときはいただきます、ごちそうさまでしたなど食事の大切さをしめすなどいくつかのルールがあることです。

日本の学校にいて、私はまわりの人にとっても助けられました。友だちとアイデアや、文化、経験を話すことはすばらしい経験でした。チリの家族をこいしく思ったり、じぶんを表現できないことにイライラを感じたり、しんどい日もありましたが、それぞれの瞬間が私を成長させてくれました。

日本をさるときは、多くの思い出と最善をつくす気持ちをもってチリに帰りたいと思います。私が日本で学んだことを、チリの人たちに話していきたいです。チリの人たちに日本のすばらしい文化を知ってもらいたいと思っています。私は変化をもとめて日本に来て、それを実現することができました。チリに帰っても日本での思い出を大切にしていこうと思います。(2024年度スピーチ大会の原稿を編集)

ギャラリー訪問

「RUIRUI 17展」

2025年5月22日～5月27日まで「RUIRUI 17展」が宝塚市立国際・文化センターにて開催され、お世話役の柴田かおるさんにお話を伺った。



「RUIRUI展」は夙川学院短期大学美術科卒業生(1967年～2012年)の作品展である。今回は17名の出展者で、年1回の顔合わせの展覧会だそうだ。デザイン、絵画、染色、立体など個々人の創作作品を持ち寄った展示である。抽象画、写真、銅線の螺旋の集合、流線形に寄せ集められた無数の茶封筒、紙を剥がして三角錐に立体を成した照明灯など、多彩なメンバーの個性溢れる創作活動が様々に繰り広げられていた。作家自身が想像豊かに楽しく創作している様子が伺えられて、タイトルもなく観客の想像も更に自由に広がり現代美術を身近に感じられる展覧会であった。

恩師でもある今村輝久氏の立体作品「明日へのコンセプト」が宝塚市役所の中庭広場に展示されていることのご縁もあり、今回このギャラリーへの展示を決めたそうだ。

展示会はいろいろな街での出会いが得られる機会でもあるようだ。どこかで「RUIRUI展」の看板やちらしを見かけたらちょっと覗いてみてください。楽しくて、キュートなアートの世界が待っていますよ。(NL担当取材)



宝塚市立国際・文化センター

ギャラリー情報 8・9月

蘭江会展	
9月6日(土) ～9月7日(日) 10時15分～17時 (最終日は16時まで)	

第43回 フォト宝塚写真展	
9月11日(木) ～9月16日(火) 10時15分～17時 (最終日は15時まで)	

フォトハンター-Kumashun 第4回「綿秋の刻到来」	
9月11日(木) ～9月16日(火) 10時15分～19時 (最終日は15時まで)	

品川太地「BIGBANG 11」宇宙誕生&投下実験80	
9月18日(木) ～9月22日(月) 12時～18時	

第46回 ビオラアート展	
9月25日(木) ～9月30日(火) 10時15分～17時 (最終日は15時まで)	

懐かしの名画劇場	
「カルメン故郷に帰る」 8月22日(金) 12時45分開場、13時 無料・要予約 *くわしくは2ページ	

ギャラリー抽選会のお知らせ

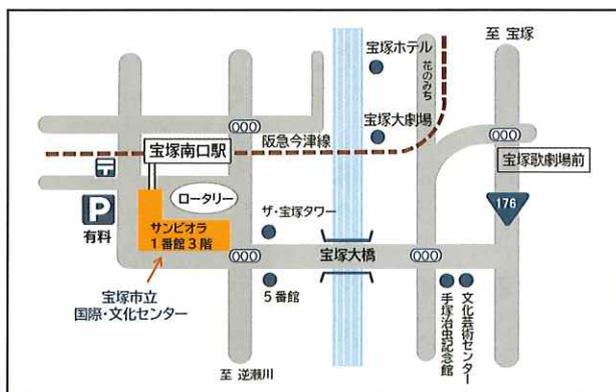
日 時	9月1日(月) 午前10時15分から	場 所	宝塚市立国際・文化センター
申込対象期間	2026年4月～2026年9月分	対 象 施 設	ギャラリー1,2,3 *利用料ご持参下さい。

グループ・同好会の創作活動の発表の場としてご使用いただけます。

9月1日は抽選会のため、施設予約システム(インターネット等)による予約は、できません。

臨時休館のお知らせ

8月14日(木)、15(金)はサンビオラ1番館2階の休業に伴い、宝塚市立国際・文化センターも臨時休館いたします。



宝塚市立国際・文化センター

宝塚市南口2丁目14-1-3 サンビオラ1番館3階
阪急今津線 宝塚南口駅 下車すぐ

TEL : 0797-71-7633
FAX : 0797-71-7629



<https://www.tifa.be/kokubuncenter/>

休館日：毎週水曜日
年末年始(12月29日～翌年1月3日まで)

開館時間：午前10時～午後7時30分まで

来場者専用の駐車場はありません。
周辺駐車場(有料)をご利用下さい。